

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年36週(09月01日～09月07日)

山梨県内流行情報

7月中旬に県全体の報告数が警報レベルに達したヘルパンギーナは、中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内及び峡東保健所管内の報告数が先週より若干増加したため、県全体の定点当たり報告数も先週より微増となっています。また、峡東保健所管内及び富士・東部保健所管内の定点当たり報告数がまだ終息基準値の2.0を下回っていないため、山梨県で警報レベルが継続しています。

引き続き手洗い・うがいなどの一般的な予防対策を続けるとともに、十分な休養と栄養をとり、体調管理に気をつけましょう。

[今週の警報]ヘルパンギーナ(峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)

富士・東部管内流行情報

富士・東部管内において、ヘルパンギーナの警報レベルが継続しております。体調が悪い時は人混みを避け、無理せず十分な休養を取り、早めに医療機関を受診しましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	177	0.04	2123	0.7	1413	0.47	2962	0.98	10468	3.46	1360	0.45
山梨県	-	-	2	0.08	11	0.46	19	0.79	52	2.17	8	0.33
中北	-	-	-	-	4	0.5	4	0.5	19	2.38	2	0.25
中北峡北	-	-	-	-	2	0.4	5	1	11	2.2	1	0.2
峡東	-	-	-	-	4	1	6	1.5	8	2	5	1.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	-	-
富士・東部	-	-	2	0.4	1	0.2	4	0.8	10	2	-	-
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3339	1.1	585	0.19	1983	0.66	44	0.01	6080	2.01	794	0.26
山梨県	15	0.63	-	-	10	0.42	1	0.04	44	1.83	2	0.08
中北	-	-	-	-	4	0.5	1	0.13	11	1.38	2	0.25
中北峡北	2	0.4	-	-	3	0.6	-	-	8	1.6	-	-
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	10	2.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.5	-	-
富士・東部	13	2.6	-	-	2	0.4	-	-	12	2.4	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	4	0.01	387	0.59	5	0.01	14	0.03	108	0.23	2	0
山梨県	-	-	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	5	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	36週		35週		34週		33週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	0.08	2	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.46	11	0.46	11	0.21	5	0.33	8
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや増加しています	平年並みです	0.79	19	0.46	11	0.58	14	0.5	12
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	2.17	52	1.79	43	2.5	60	1.25	30
水痘	横ばいです	平年並みです	0.33	8	0.29	7	0.33	8	0.17	4
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.63	15	0.63	15	0.5	12	0.42	10
伝染性紅斑	-	-	-	-	0.04	1	0.08	2	0.17	4
突発性発疹	やや減少しています	平年並みです	0.42	10	0.54	13	0.38	9	0.42	10
百日咳	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	横ばいです	たいへん流行しています	1.83	44	1.79	43	1.38	33	1.88	45
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.08	2	0.13	3	0.13	3	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	たいへん流行しています	1	9	1.44	13	0.78	7	0.44	4
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
四類感染症	デング熱	富士・東部	女	16
四類感染症	デング熱	富士・東部	男	44
二類感染症	結核	中北	女	94
二類感染症	結核	中北	男	46